

3.7 木構造

(1) 木(ツリー)構造とは

階層的な関係を表現する際、木構造が使われます。木構造の各部分
は、次のように木と対比できます(図 3-6 参照)。

- i) 根/ルート (root)
- ii) 節/ノード (node)
- iii) 枝/エッジ (edge/branch)
- iv) 葉/リーフ (leaf/terminal node)

木構造は、通常、図 5-7 のように上下反転した形で図示されます。な
お、節と節、節と葉などのノード間の関係を言い表す際、

- i) 根に近いノードを親(parent)
- ii) 根から遠いノード/葉を子(child)
- iii) 共通の親を持つ子を兄弟(sibling)

という用語を使います。なお、葉は子を持たないノードだと考えること
ができます。

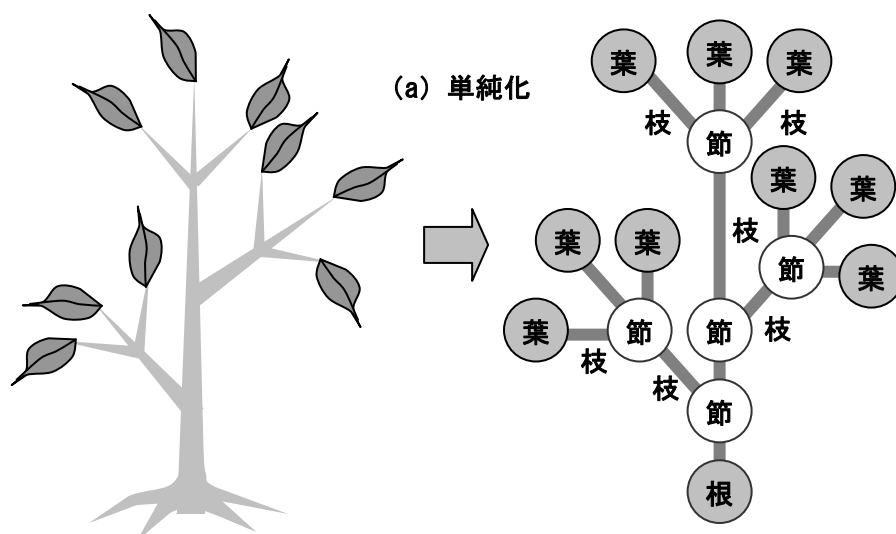


図 3-6 木の形と木構造